

道路情報板システム 制御用プログラム

さまざまな形式の道路情報を制御し、
他システムとの連動やネットワーク対応も可能な拡張性の高いシステム。
道路管理者への迅速な情報提供手段として活用されています。



Control Program of Road Information Display System

道路情報板システム 制御用プログラムの特徴

[ネットワーク対応]

単一事務所管轄内で利用するスタンドアロン型から、複数事務所を結ぶネットワーク型まで、ご要望に合わせたシステムを構築できます。

[オープンシステム]

マルチベンダー仕様なので、情報板メーカーを問わず制御が可能です。

[Web対応・プラズマディスプレイ対応]

インターネット・プラズマディスプレイへの情報提供など、幅広いシステムが構築できます。

[カスタマイズ]

他システムとの連携

他のシステム(気象情報テレメータ、落石検知システム、トンネル防災システムなど)と連携することで、より拡張性の高いシステムを構築できます。

システム内部の拡張

その他、お客様のニーズに合わせた機能の追加も可能です。

道路情報板システム 制御用プログラム



管理者の立場に立ったマルチ機能。

充実した機能と高いコストパフォーマンスが好評です。

主な機能

表示制御機能

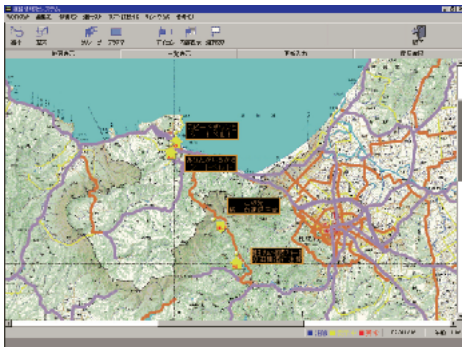
交互・点滅・動画、また、それぞれの組み合わせで情報板に情報を表示させます。

消滅制御機能

情報板に表示している内容を個別、または、一斉に消滅させることができます。

照合制御機能

情報板に表示している内容を個別、または、一斉に照合させることができます。また、機側の操作状況の確認も行えます。



地図表示画面

自動制御機能

連続制御

情報板の制御操作を行った後、同じ操作を連続して行えます。

定時監視

情報板の内容を、任意に設定した時間に操作画面上で監視できます。

予約表示制御

情報板の表示・消滅時間を予約できます。

異常確認

情報板に表示した最新の情報を確認することが可能です。また、話中・伝送異常などの通信異常、停電・故障・表示異常などの表示板異常、機側操作時の表示・消滅・照合などの制御異常を確認できます。

入力編集登録機能

入力編集

表示内容の文字入力を任意で行えます。また、すでに登録されている文章、図式、シンボルからの選択も行えます。

履歴参照

過去に行った制御操作の表示情報を参照・再生することができます。

登録データ参照

登録されている文章、図式、シンボルを参照できます。



入力編集画面

操作支援機能

グループ制御

情報板を表示目的別に、グループ登録することができます。

ウィザード

画面操作は、必要な項目を対話形式で進行するウィザード形式。入力・登録作業が容易に行えます。



図形選択画面(社団法人 建設電気技術協会仕様)

履歴表示機能

過去に制御した内容を一覧表示することができます。

付加機能

情報板登録機能

新規登録機能

新規で設置する情報板の種別・電話番号の設定などの登録が行えます。

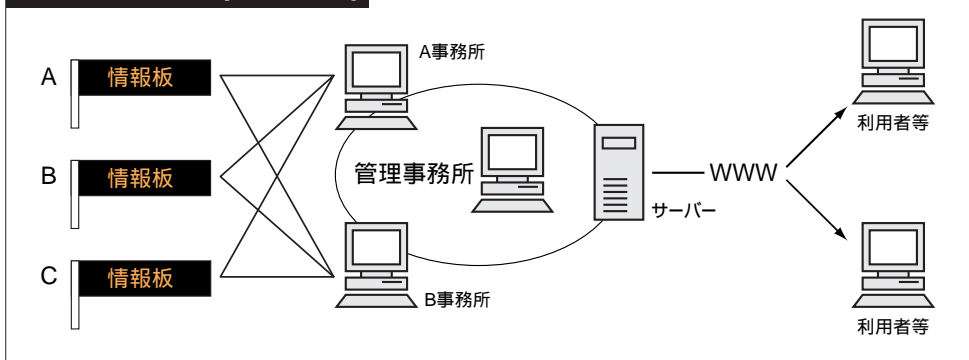
グループ制御機能

情報板を表示目的別にグループ登録することができます。

試験機能

情報板の表示操作を行わずに、操作機と副制御部間のみで、折り返し試験をすることができます。

システム構成イメージ(道路情報板)



本プログラムは、機能向上などにより、お客様への予告なしに仕様を変更する場合があります。 情報板の形式によっては、一部ご利用いただけない機能があります。 Windows NT・2000は、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商品です。

お問い合わせ・お申し込みは

建設コンサルタント登録 第2409号

株式会社シー・イー・サービス

〒062-0032 札幌市豊平区西岡2条8丁目5-27

TEL.011-855-4440(代) FAX.011-854-9552

E-mail : system@ces.co.jp

必要なシステム環境

道路情報板制御ソフトウェア

CPU:Pentium 500MHz以上

メモリ:256MB以上

ハードディスク:8G以上

モデム:民製市販モデム

通信環境:専用線・交換回線

OS:Windows NT4.0・2000 以上